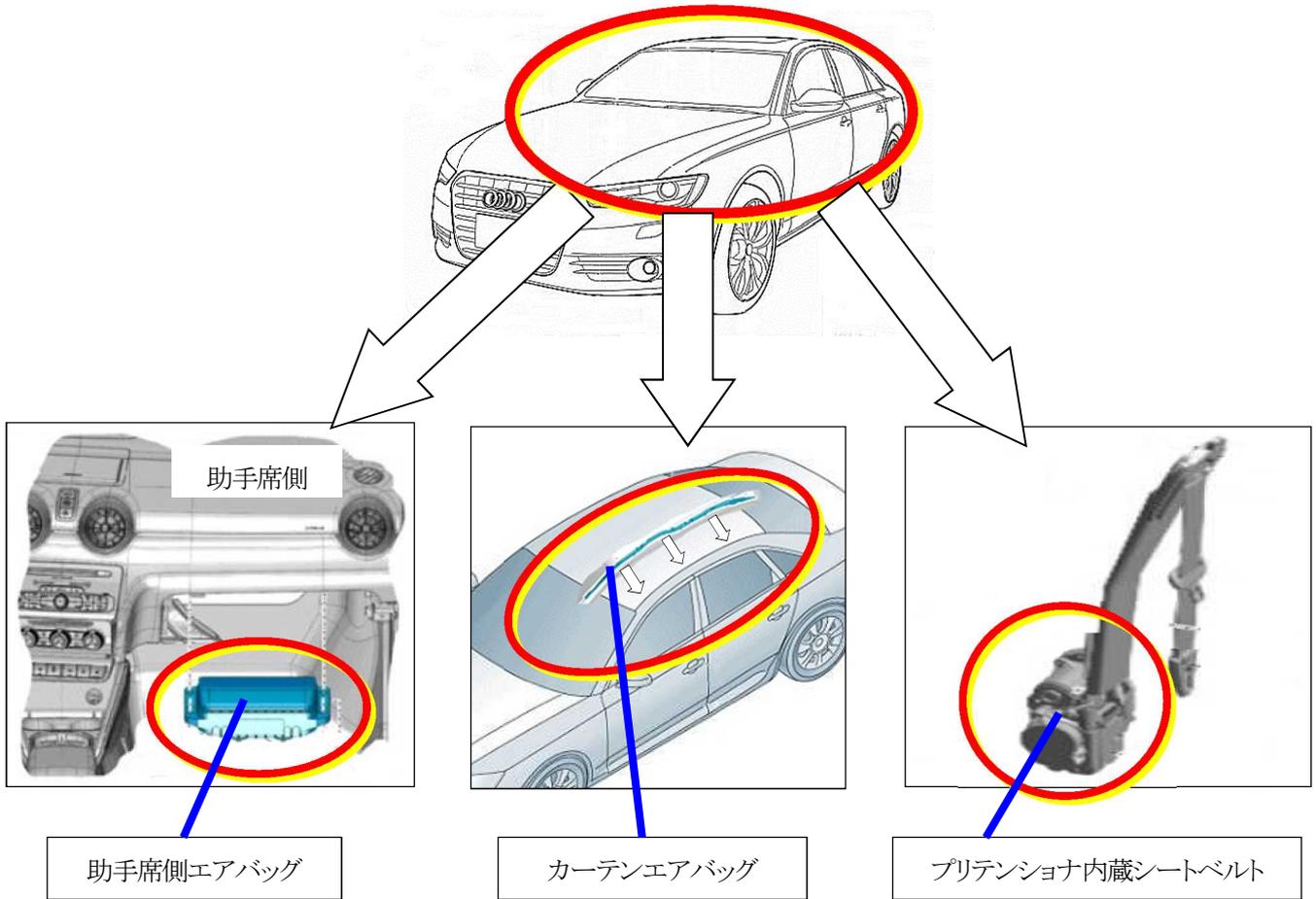


改善箇所説明図



注： は、交換部品を示す。

基準不適合発生箇所

エアバッグのインフレーター（膨張装置）およびシートベルトプリテンショナーにおいて、製造管理が不適切なため、点火剤が設計通り調査されていないものがある。そのため、衝突時にエアバッグの展開およびシートベルトの弛みを巻き取ることができず、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。

改善の内容

車両により不具合のあるエアバックおよびシートベルトの位置が異なるため、車両によって以下の改善措置をおこなう。

- ①助手席用エアバッグユニットを良品と交換する。
- ②左側カーテンエアバッグユニットを良品と交換する。
- ③左右もしくは、どちらか片側のプリテンショナー内蔵シートベルトを良品と交換する。

識別：車両識別プレートの下側に、赤色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコール：外-2479インフレータの改修」と記入する。